

株主のみなさまへ
2014年度
中間期株主通信

2014年4月 1日から
2014年9月30日まで



ごあいさつ



トータル・モーション・コントロールの概念図

当社グループは、減速機・モーター・センサー・ドライバー・コントローラー・その他要素までを統合した「トータル・モーション・コントロール」の提供を通じて、一層の成長を目指します。

表紙



主力製品ACサーボアクチュエーターSHAシリーズにCGタイプを追加しました。出力回転部の構造を見直したことにより、出力面と出力軸の振れ精度を向上させ、さらなる高精度化を実現しました。

CONTENTS

ごあいさつ	1
当上期の事業環境について	1
当上期の業績について	2
今後の見通しと取り組みについて	2
中間財務諸表〔連結〕(要旨)	3
用途	5
トピックス	7
グループ会社の概要	8
会社情報	9
株式情報	10

株主の皆様には日頃より温かいご支援をいただきありがとうございます。ごさいます。

当社グループの2014年度中間期（2014年4月1日から9月30日まで）の事業概況についてご報告いたします。

当上期の事業環境について

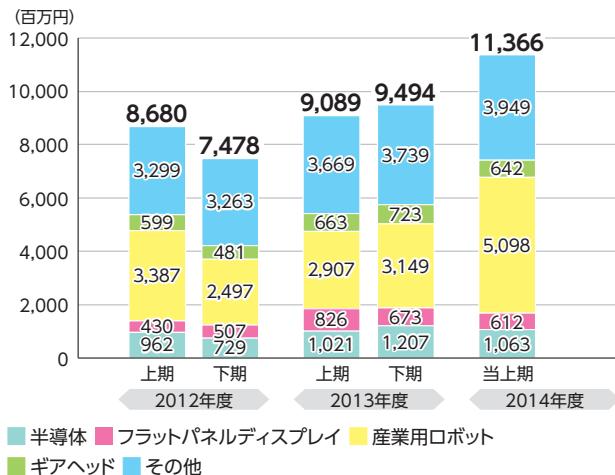
● 小型ロボットの需要増加により良好に推移

当社グループの事業環境は、期の始めより、中国のエレクトロニクス産業における自動化、省力化を目的とした設備投資が旺盛であり、第2四半期に入り投資の一服により需要は減速したものの、総じて良好に推移しました。

用途別の売上高につきましては、フラットパネルディスプレイ製造装置向けは前年同期比で減少しましたが、スマートフォン等の製造工程で使用される小型の産業用ロボット向けが大幅に増加したことに加え、半導体製造装置向け、金属工作機械向け、石油掘削装置向けも増加しました。

このように当上期の事業環境は、主にエレクトロニクス産業の設備投資により小型ロボットの需要が増加した影響を受け、良好に推移しました。

当社（単体）の用途別売上高の推移



※当中間期株主通信におきましては、第2四半期累計期間を中間期又は上期と表示しております。



当上期の業績について

● 半期では過去最高額の受注高・売上高を記録し、前年同期比で増収増益

当上期の地域別業績につきましては、国内においてはフラットパネルディスプレイ製造装置向けは減少しましたが、産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、金属工作機械向け、石油掘削装置向けが増加したことにより、増収増益となりました。

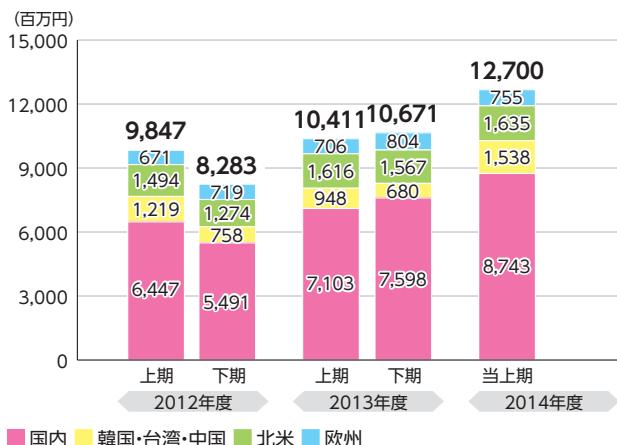
北米では半導体製造装置向け、医療機器向けの需要が減少した影響を受けドルベースでは減収となりましたが、為替が円安に転じた影響により円ベースでは増収となりました。一方、利益面は為替の影響により日本からの輸入販売部門の収益性は改善しましたが、ドルベースの減収により製造部門の操業度が低下したことにより減益となりました。

欧州においては、産業用ロボット向けなどの需要が増加したことにより、ユーロベースでの売上高が前年同期比で増収となったことに加え、為替が円安・ユーロ高に転じた影響などにより持分法投資利益も増加しました。

この結果、当上期の売上高は、127億円（前年同期比22.0%増）、営業利益は36億33百万円（前年同期比51.1%増）、中間純利益は24億83百万円（前年同期比52.4%増）となりました。

なお、中間配当は1株当たり22円を実施しました。

連結地域別売上高の推移



※その他地域は比率が小さいためグラフから除いております。

今後の見通しと取り組みについて

● 主要用途全般に需要が底堅く、通期も増収増益の見込み

今後の見通しにつきましては、米国経済の拡大が期待されることに加え、新興国での旺盛な設備投資の継続が見込まれる状況にあります。

当社グループの事業環境につきましては、一部用途においては受注動向が軟調となっておりますが、主要用途全般の需要は底堅く、産業用ロボット向けを中心に良好に推移するものと見込んでおります。

この状況から、当期の連結経営成績につきましては、売上高260億円（前期比23.3%増）、営業利益73億50百万円（前期比57.5%増）、経常利益77億30百万円（前期比60.3%増）、当期純利益49億円（前期比63.7%増）と増収増益を見込んでおります。

このように、当期は堅調に推移すると見込んでおりますが、当社グループはさらなる競争力の向上と体質改善を図るべく、中期経営計画（2012年度～2014年度）の達成に向けた取り組みを加速し、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年12月

代表取締役会長 伊藤 光昌
代表取締役社長 長井 啓

配当金振込制度のご案内

株主様ご所有の株式に対する配当金（中間配当金を含む）をご指定の預貯金口座へ直接ご入金する制度がございます。

この制度で、一度配当金の振込先をご指定いただきますと、今後の配当金はご指定の口座へ自動的にお振込いたします。

確実に配当金をお受取りいただけますので、振込口座をご指定いただいていない株主様におかれましては、是非この配当金振込制度をご利用されることをおすすめいたします。

配当金振込制度をご利用される場合は、

みずほ信託銀行証券代行部〔株主様専用ご照会ダイヤル〕

☎ 0120-288-324 にご請求いただき、お手続きください。よろしくお願いいたします。

中間財務諸表〔連結〕(要旨)

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	2013年度 (前上期末)	2014年度 (当上期末)	2013年度 (前期末)
	2013年 9月30日現在	2014年 9月30日現在	2014年 3月31日現在
資産の部			
流動資産	19,465	20,447	17,929
現金及び預金	11,486	10,552	9,057
受取手形及び売掛金	6,025	7,654	6,707
有価証券	30	30	30
たな卸資産	1,397	1,604	1,491
その他	562	605	696
貸倒引当金	△37	—	△54
固定資産	19,951	22,025	20,696
有形固定資産	5,674	6,007	5,833
無形固定資産	149	187	178
投資その他の資産	14,127	15,831	14,683
投資有価証券	624	908	769
関係会社株式	13,045	13,978	13,207
退職給付に係る資産	—	842	603
その他	785	467	414
貸倒引当金	△328	△365	△311
資産合計	39,417	42,472	38,625

資産合計

424億72百万円

現金及び預金の増加、売上の増加に伴う売上債権の増加、保有する投資有価証券及び関係会社株式の時価上昇などにより、前期末比で38億47百万円増加。

負債合計

93億40百万円

生産の増加に伴う仕入債務の増加に加え、長期借入金、繰延税金負債が増加したことなどにより、前期末比で12億35百万円増加。

純資産合計

331億32百万円

その他の包括利益累計額が増加したことに加え、利益剰余金も増加したことから前期末比で26億11百万円増加。

(単位：百万円)

科目	2013年度 (前上期末)	2014年度 (当上期末)	2013年度 (前期末)
	2013年 9月30日現在	2014年 9月30日現在	2014年 3月31日現在
負債の部			
流動負債	5,070	5,481	5,079
支払手形及び買掛金	1,744	1,998	1,742
短期借入金	10	30	10
1年以内返済予定の長期借入金	1,053	157	52
未払法人税等	735	1,197	1,134
賞与引当金	510	571	664
役員賞与引当金	56	83	115
その他	960	1,443	1,360
固定負債	5,353	3,859	3,025
長期借入金	2,666	551	155
リース債務	99	65	81
繰延税金負債	2,168	2,765	2,345
役員退職慰労引当金	293	329	311
その他の引当金	76	47	36
退職給付に係る負債	—	51	46
その他	47	47	47
負債合計	10,423	9,340	8,105
純資産の部			
株主資本	24,075	27,186	25,012
資本金	1,610	1,610	1,610
資本剰余金	5,203	5,203	5,203
利益剰余金	19,566	22,677	20,503
自己株式	△2,304	△2,305	△2,304
その他の包括利益累計額	3,694	4,748	4,310
その他有価証券評価差額金	3,684	4,367	3,740
為替換算調整勘定	10	264	425
退職給付に係る調整累計額	—	117	144
少数株主持分	1,222	1,196	1,197
純資産合計	28,993	33,132	30,520
負債純資産合計	39,417	42,472	38,625

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	2013年度 (前上期) 2013年4月1日～ 2013年9月30日	2014年度 (当上期) 2014年4月1日～ 2014年9月30日	2013年度 (前期) 2013年4月1日～ 2014年3月31日
売上高	10,411	12,700	21,083
売上原価	5,809	6,665	11,965
売上総利益	4,602	6,034	9,117
販売費及び一般管理費	2,197	2,401	4,449
営業利益	2,404	3,633	4,668
営業外収益	218	296	281
営業外費用	65	43	127
経常利益	2,557	3,886	4,822
特別利益	—	0	—
特別損失	22	56	50
税金等調整前中間 (当期) 純利益	2,534	3,830	4,771
法人税、住民税 及び事業税	821	1,290	1,752
法人税等調整額	26	53	7
少数株主損益調整前 中間(当期) 純利益	1,687	2,486	3,011
少数株主利益	58	2	17
中間(当期) 純利益	1,629	2,483	2,993

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高

127億円

中国のエレクトロニクス産業における設備投資が旺盛であったことから良好に推移。用途別では、フラットパネルディスプレイ製造装置向けは減少したが、小型の産業用ロボット向けが大幅に増加、石油掘削装置向けも増加。前年同期比22.0%の増収。

営業利益

36億33百万円

販売費及び一般管理費は増加した一方で、売上高の増加に伴う増益効果により、前年同期比51.1%の増益。

中間純利益

24億83百万円

法人税等の税金費用は増加したが、税金等調整前中間純利益の増加により、前年同期比52.4%の増益。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	2013年度 (前上期) 2013年4月1日～ 2013年9月30日	2014年度 (当上期) 2014年4月1日～ 2014年9月30日	2013年度 (前期) 2013年4月1日～ 2014年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,544	2,397	3,643
投資活動による キャッシュ・フロー	△449	△639	△1,102
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,536	23	△5,591
現金及び現金同等物に 係る換算差額	143	△45	221
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△298	1,737	△2,829
現金及び現金同等物の 期首残高	9,713	6,883	9,713
現金及び現金同等物の 中間期末(期末) 残高	9,415	8,621	6,883

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業活動による キャッシュ・フロー 23億97百万円

売上債権及び法人税等の支払額は増加したが、税金等調整前中間純利益の増加により、前年同期比55.3%増加。

投資活動による キャッシュ・フロー △6億39百万円

定期預金の払戻による収入があったが、有形固定資産の取得による支出、定期預金の預入により6億39百万円の支出。

財務活動による キャッシュ・フロー 23百万円

配当金の支払やリース債務の返済による支出があったが、長期借入れの収入により23百万円の収入。

用途

① ナビゲーションシステム

仏・独・西の3国合弁企業であるEADS100%出資のエアバス社。その航空機を安全なフライトに導くナビゲーションシステム（慣性航法装置）に「ハーモニックドライブ®」が使用されています。



エアバス社様提供

② ハワイ島マウナケア山の大型光学赤外線望遠鏡【すばる】

心臓部の主鏡（有効口径8.2m）の歪みを $0.1\mu\text{m}$ 以内の鏡面に保つため、「ハーモニックドライブ®」と「アキュドライブ®」が組み合わされたアクチュエーター264本が主鏡部裏側に組み込まれ、宇宙誕生の謎を解き明かす、130億光年彼方の宇宙を見つめています。



大学共同利用機関法人
自然科学研究機構
国立天文台様提供

③ 半導体ウエハー搬送用ロボット

コンパクト、高精度、高剛性、なめらかな動作、そして長寿命。数多くのメリットを備えた「アキュドライブ®」が、クリーンルームで使用されるロボットに使用されています。



株式会社ダイヘン様提供

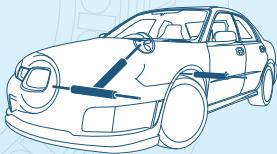
④ 産業用ロボット

小型、軽量、高精度の特長をもつ「ハーモニックドライブ®」が、産業用ロボットの関節部に使われています。休むことなく、正確な動きを繰り返す産業用ロボットは、家電製品や自動車工場などで、世界のものづくりを支えています。



⑤ 乗用車

軽量・コンパクト、そして高い信頼性を有する「ハーモニックドライブ®」が、高級乗用車の部品として組み込まれ、安全で快適な走りに貢献しています。

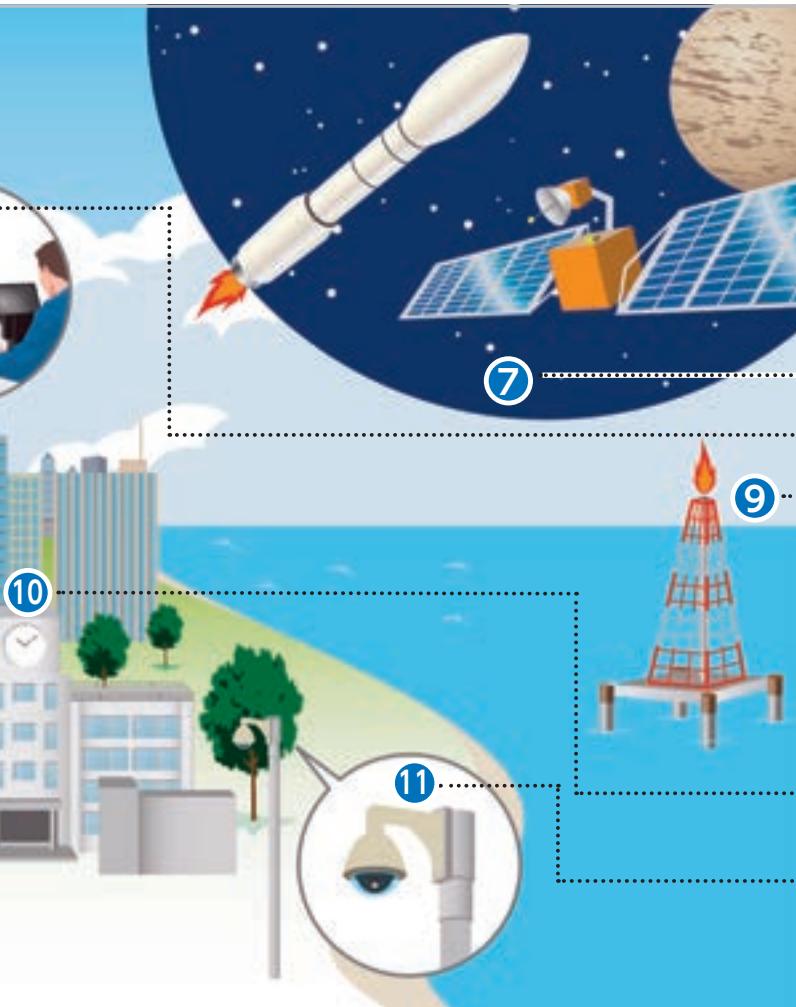


⑥ 脳神経外科手術システム

何より正確なムーブメントが要求される手術システム。卓越した高精度位置決め制御を、「ハーモニックドライブ®」が支えています。



独カールツァイス社様提供



⑦ 宇宙衛星

太陽電池パネルの位置・姿勢制御システム、その駆動部で活躍するのが「ハーモニックドライブ®」です。宇宙空間で使用される「ハーモニックドライブ®」には、苛酷な環境に長時間耐えられるよう、材質・構造に数々のノウハウが注ぎ込まれています。



独立行政法人
宇宙航空研究開発機構
(JAXA) 様提供

⑧ 放送機器

スポーツ中継やテレビスタジオの撮影に使用するロボットカメラに「ハーモニックドライブ®」が組み込まれています。車輪駆動によって自在に移動し、カメラマンの滑らかな操作を再現しています。



⑨ 油田・ガス産業向け操舵掘削システム

「ハーモニックドライブ®」は正確な掘削穴と掘削スピードを得るため、下降穴掘削機材の操舵システムに使用されています。このシステムによって、原油またはガスを取り囲む岩の構造を精密に掘削穴を貫くことが可能になり、油井・ガス井での高い生産性が得られます。



Courtesy of Halliburton/
Sperry Drilling Services

⑩ 小型指ロボットモジュール

落下するボール(約4m/s)を指先でつまむことのできるロボットハンドで、各関節部には、「ハーモニックドライブ®」を内蔵したアクチュエーターが使用されています。当社は未来のモーションコントロールを切り拓くため、大学や研究機関との積極的な連携を図っています。



東京大学大学院
石川研究室様提供

⑪ 監視カメラ

小型・軽量・高精度の特長を持つ「ハーモニックドライブ®」が監視カメラの駆動部に使われています。滑らかかつ正確な動作で高画質の画像を撮影しています。



⑫ ヒューマノイドロボット [ASIMO]

ロボットの腕や足に「ハーモニックドライブ®」が使われています。次世代のロボットは、限りなく人間に近づいていくと考えられます。



本田技研工業株式会社様提供

新製品ニュース

メトロニクス製品 ACサーボアクチュエーターSHAシリーズ に高精度のCGタイプを追加ラインアップ

主力製品であるメトロニクス製品ACサーボアクチュエーターSHAシリーズに高精度のCGシリーズを追加しました。SHAシリーズは当社独自の設計により、偏平形状、中空穴構造、高トルク出力といった特徴を持つ製品です。

CGシリーズは出力回転部の構造を見直したことにより、出力面と出力軸の振れ精度を更に向上させました。特に機械的な精度を必要とするテーブルの巡回駆動部や微小な角度調整を必要とする機構駆動部などに適しています。



株主様工場見学会

第6回株主様工場見学会を開催しました。

9月23日(火)当社グループの製造・開発の主要拠点である穂高工場におきまして、『株主様工場見学会』を開催しました。

23名の株主様にご参加いただき、当社へのご理解を深めていただきました。遠路よりご来訪の上、熱心に見学いただき、厚く御礼申し上げます。



ハーモニックコンサート

第31回ハーモニックコンサート フランクフルト放送交響楽団メンバーによる フランクフルト室内合奏団日本公演

5月24日(土)安曇野市豊科公民館において第31回ハーモニックコンサートを開催しました。

今回は、フランクフルト放送交響楽団より6名の演奏者をお迎えしてのフランクフルト室内合奏団日本公演でした。

4本の弦楽器と2本のホルンが織りなすアンサンブルに、満員の聴衆は時が経つのを忘れ酔いしれました。



Wolfgang Amadeus Mozart
Ein musikalischer Spaß KV522 音楽の冗談
第一楽章 アレグロ
第二楽章 メヌエットとトリオ
第三楽章 アダージョ カンタービレ
第四楽章 プレスト
Eine kleine Nachtmusik G-Dur KV525 小夜曲
第一楽章 アレグロ
第二楽章 ロマンツェ アンダンテ
第三楽章 メヌエットとトリオ アレグレット
第四楽章 ロンド アレグロ
Divertimento D-Dur KV334 ディバールティメントニ長調
第一楽章 アレグロ
第二楽章 主題と6つの変奏曲 アンダンテ
第三楽章 メヌエット
第四楽章 アダージョ
第五楽章 メヌエット
第六楽章 ロンド アレグロ

C.W.Musser親族が当社を来訪

ハーモニックドライブ®発明者の故C.W.Musserの親族3名が初来日 本社、穂高工場を来訪

C.W.マッサー(1998年没)は、1955年に波動歯車装置(当社商品名はハーモニックドライブ®)を発明した米国人発明家です。もしマッサーがこの発明をしていなければ、当社は存在しなかったわけですから、まさにマッサーは当社にとってかけがえのない恩人です。

9月22日、このマッサーのお嬢様を含む親族3名がはるばる米国から来日し、当社に来社されました。この来訪は、当社の申し入れをご親族に快諾いただいたことにより実現したものです。

当社穂高工場には、マッサーが自宅の研究室で使用した研究設備や実験装置、技術論文を常設展示している「マッサー記念室」があります。ご親族3名は、ここで当時から偲ぶ遺品の一つ一つを感慨深げにご覧になったとともに、世界に向け波動歯車装置を供給している生産現場も見学されました。また当社は、波動歯車装置という画期的な減速機を事業として手掛けられる感謝の気持ちをお伝えし、時には目頭が熱くなる一コマもあるなど、この来訪は当社にとって歴史的な出来事になりました。



グループ会社の概要



ハーモニック・ドライブ・アーゲー

- 所在地: ドイツ国ヘッセン州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の製造・販売
- 当社出資比率: 36.8%



ドイツ

Harmonic Drive AG

哈默纳科(上海)商貿有限公司

- 所在地: 中国上海市
- 事業内容: メカトロニクス製品及び減速装置の販売及び技術サービス
- 当社出資比率: 100%



中国

哈默纳科(上海)商貿有限公司

エイチ・ディ・システムズ・インコーポレイテッド

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 米国持株会社
- 当社出資比率: 100%

アメリカ
HD Systems, Inc.
Harmonic Drive L.L.C.

ハーモニック・ドライブ・エルエルシー

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の製造・販売
- 当社出資比率: 51%



三益ADM株式会社

- 所在地: 韓国大邱廣域市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造
- 当社出資比率: 51%

韓国 三益ADM株式会社



株式会社ハーモニック・エイディ

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造
- 当社出資比率: 100%

株式会社ウィンベル

- 所在地: 長野県駒ヶ根市
- 事業内容: 各種モーターの開発・量産支援及び生産・販売
- 当社出資比率: 78.3%

株式会社ハーモニック プレジジョン

- 所在地: 長野県松本市
- 事業内容: クロスローラーベアリングの製造・加工
- 当社出資比率: 100%

株式会社エッチ・ディ・ロジスティクス

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 物流業務等の受託
- 当社出資比率: 100%

青梅鑄造株式会社

- 所在地: 東京都西多摩郡
- 事業内容: 鑄造製品の開発・製造・販売
- 当社出資比率: 49.2%

会社情報

概要 (2014年9月30日現在)

商号：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
Harmonic Drive Systems Inc.

所在地：〒140-0013
東京都品川区南大井六丁目25番3号

TEL：03-5471-7800(代表)

URL：http://www.hds.co.jp/

設立：1970年10月

従業員数：473名(連結)
264名(単体)

資本金：1,610,542,649円

売上高：127億円(2015年3月期上期)
(連結) 210億83百万円(2014年3月期)

工場：長野県安曇野市

事業所：東京都品川区・埼玉県さいたま市大宮区・長野
県安曇野市・愛知県名古屋市中東区・大阪府大
阪市淀川区・福岡県福岡市博多区
計6ヶ所

取締役会 (2014年9月30日現在)

代表取締役会長	伊藤 光昌
代表取締役社長	長井 啓
取締役副社長	山崎 吉雄
取締役	幾田 哲雄
社外取締役	伊藤 良昌
社外取締役	吉田 治彦
社外取締役	酒井 進児
社外取締役	中村 雅信

監査役会 (2014年9月30日現在)

社外監査役(常勤)	木場 靖夫
監査役(常勤)	川喜田 淳
社外監査役(非常勤)	大島 秀文
社外監査役(非常勤)	尾身 淳二

業務執行体制 (2014年9月30日現在)

社長執行役員	(兼)長井 啓
副社長執行役員 生産/生産技術/資材担当	(兼)山崎 吉雄
常務執行役員 開発担当	安江 秀夫
常務執行役員 人事/総務/会計担当	小沢 寛
執行役員 マーケティング/営業担当	(兼)幾田 哲雄
フェロー(最高技術責任者)/執行役員 ハーモニックドライブ研究所長	清澤 芳秀
執行役員 海外営業推進本部長	谷岡 良弘
執行役員 品質担当	伊藤 善規
執行役員 遊星減速機開発/技術担当	城越 教夫
執行役員 コーポレートガバナンス担当	井口 秀文
執行役員 技術担当	丸山 顕
執行役員 経営企画/財務担当	上條 和俊



2014年11月 穂高工場「研究棟」

株式情報



株式の状況 (2014年9月30日現在)

発行可能株式総数	:	118,800,000 株
発行済株式の総数	:	30,532,369 株
株主数	:	4,109 名

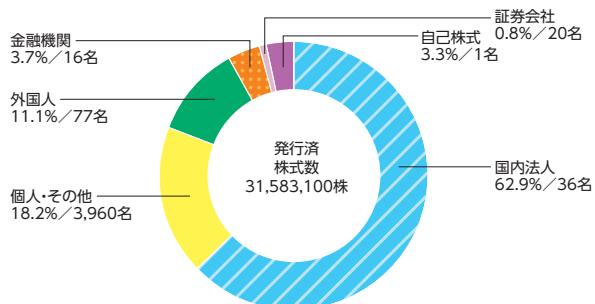
(注) 発行済株式の総数及び株主数は、自己株式1,050,731株を除いております。

● 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社KODENホールディングス	11,496,900	37.66
ナブテスコ株式会社	6,106,800	20.00
トヨタ自動車株式会社	1,459,800	4.78
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	1,232,700	4.04
伊藤 典光	947,200	3.10
太田 美保	946,600	3.10
伊藤 光昌	882,600	2.89
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	439,600	1.44
ザ チェース マンハッタン バンク 385036	436,800	1.43
UBS AG LONDON A/C IPB SE GREGATED CLIENT ACCOUNT	306,000	1.00

(注) 1. 当社は自己株式1,050,731株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催します。
剰余金の配当	決算期現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
中間配当	中間配当を実施するときは9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
基準日	3月31日 そのほか必要あるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告して、基準日を定めます。
株主名簿管理人 特別口座/口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	特別口座の場合 (証券会社に口座をお持ちでない場合)	証券会社に口座を お持ちの場合
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目 8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	お取引の証券会社等へ お問い合わせください。
電話 お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-288-324 (土日祝日を除く9:00~17:00)	
窓口手続き	各種手続き ■みずほ信託銀行 本店及び各支店 ■みずほ証券 本店及び各支店及び プラネットブース(みず ほ銀行内店舗)	
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていた必要があります。	支払明細発行については、左の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・窓口手続き店をご利用ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

IIDA・KANでは2014年3月より「ピアノ」「オーケストラシリーズ」「写真コラージュ」「夜景シリーズ」を展示しております。

右下は、飯田善國が15歳の時に描いた絵画です。少年の頃から絵画のセンスは群を抜いていました。構図がしっかりしており、絵の具でリアルな質感が表現されています。



2014年11月 穂高工場「IIDA・KAN」

飯田善國（いいた・よしくに）

1923（大正12）年、栃木県足利郡生まれ。慶應義塾大学高等部から応召（学徒出陣）し中国大陸へ。戦後は慶應義塾大学に復学し西協順三郎に師事。卒業後の1948（昭和23）年、東京藝術大学入学、油絵科で梅原龍三郎に師事。卒業後は個展・グループ展などで作品を発表。1956（昭和31）年、野上彌生子との縁でローマに留学しファッツィーニのアトリエで初めて彫刻を学ぶ。後、ウィーンに移り1959（昭和34）年には抽象裸婦連作を描く。その後本格的に彫刻に転じウィーンやベルリンを拠点に活躍。

1967（昭和42）年帰国。翌年の第一回神戸須磨離宮公園現代彫刻展で最高賞を受賞。木彫からブロンズ、ステンレスなどによる金属彫刻、さらに色彩と言語を独自のロジックで統合した「クromトフィロロギア」による金属と着色ロープの作品など、独自の造形を見せる彫刻作品で内外にひろく知られるほか、版画やコラージュなどの平面作品、ステンレスによる野外モニュメントも多数。

2006（平成18）年没〔享年82歳〕

IIDA・KAN

〈IIDA・KAN〉は、当社の技術開発に携わる者が強い意志と豊かな感性を涵養するための場所として作られたギャラリー棟です。



お問合せ：〒399-8305長野県安曇野市穂高牧1856-1
株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
穂高工場内
TEL.0263-83-6800 <http://www.hds.co.jp/>

開館時間：工場稼働日の午前10時～午後4時
（ご来館者に応じて開館）

※音声ガイドもご用意しております。

アクセス：【車】長野自動車道安曇野インターより県道495号、
25号経由約20分
【JR】大糸線穂高駅下車、車で約15分

株式会社 **ハーモニック・ドライブ・システムズ**
<http://www.hds.co.jp/>

お問合せ先

経営企画・財務本部
〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3
TEL:03-5471-7810 FAX:03-5471-7811
E-mail:ir@hds.co.jp



色覚の個人差を問わず出来るだけ多くの方に見やすいユニバーサルデザインにしています。



6324



この株主通信は植物油インクを使用しております。